天塩川水系天塩川下流　国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ【短期河道】

浸水深50cm（床上浸水相当）以上の浸水が想定される範囲を表示

１．説明文

（１）この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／１０、１／３０、１／５０、１／１００の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深５０ｃｍ（床上浸水相当）以上）を示した図面です。

（２）この水害リスクマップは、短期（令和７年度）の天塩川、雄信内川、問寒別川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１０（１０％））、年超過確率１／３０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／３０（３％））、年超過確率１／５０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／５０（２％））、年超過確率１／１００（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１００（１％））の降雨に伴う洪水により天塩川、雄信内川、問寒別川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（３）このシミュレーションの実施にあたっては、一部支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合あります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和４８年８月型等）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

（４）想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき令和２年１２月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。

２．基本事項等

（１）公表年月日　令和４年１０月３１日

（２）作成主体及び対象となる河川

国土交通省　北海道開発局　留萌開発建設部　天塩川水系天塩川下流

（３）実施区間

（洪水予報河川）

・天塩川下流

左岸：北海道中川郡中川町字大富１３番１地先から海まで

右岸：北海道中川郡中川町字歌内１８番９地先から海まで

・雄信内川

左岸：七線沢の合流点から天塩川への合流点まで

右岸：七線沢の合流点から天塩川への合流点まで

・問寒別川

左岸：ヌプカナイ川の合流点から天塩川への合流点まで

右岸：ヌプカナイ川の合流点から天塩川への合流点まで

（水位周知河川）

・問寒別川

左岸：北海道天塩郡幌延町字上問寒六百三十七番地先の農道橋下流端からヌプカナイ川の合流点まで

右岸：北海道天塩郡幌延町字上問寒六百三十七番地先の農道橋下流端からヌプカナイ川の合流点まで

（４）算出の前提となる降雨

・年超過確率１／１０　：天塩川流域の　３日間総雨量１２５mm（誉平）

・年超過確率１／３０　：天塩川流域の　３日間総雨量１６８mm（誉平）

・年超過確率１／５０　：天塩川流域の　３日間総雨量１９０mm（誉平）

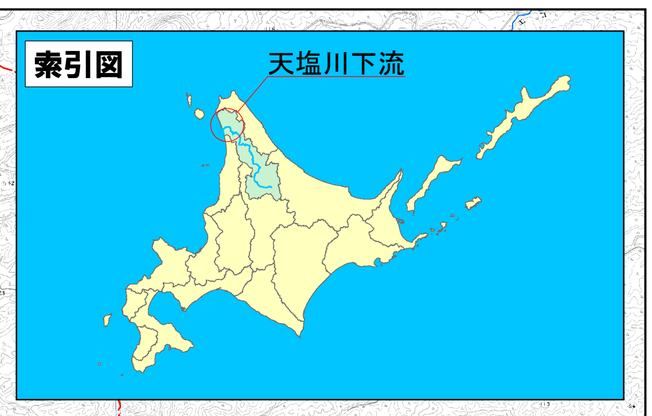
・年超過確率１／１００：天塩川流域の　３日間総雨量２２４mm（誉平）

・想定最大規模　　：天塩川流域の７２時間総雨量３４３mm（誉平）

（５）河道条件　　短期（令和７年度）

（６）関係市町村　天塩町、幌延町、豊富町、中川町

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。



稚内市

豊富町

猿払村

幌延町

天塩町

遠別町

中川町

天塩川下流

天塩川上流

天塩川下流

天塩川上流

凡　例

- 高頻度（1/10規模）
- 中高頻度（1/30規模）
- 中頻度（1/50規模）
- 中低頻度（1/100規模）
- 想定最大規模
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定対象となる洪水予報河川
- 浸水想定区域の指定対象となる水位周知河川

1:75,000

0　2　4　6　8　10 km

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 3JHf 549」
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」